安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。
正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障／トラブルや、データの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

⚠警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味　△⃠● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

△	警告・注意を促す内容を示します。（例：⚠感電注意）
⃠	してはいけない事項（禁止事項）を示します。（例：分解禁止）
●	しなければならない行為を示します。（例：プラグをコンセントから抜く）

⚠ 警告

強制 本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。

分解禁止 本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

禁止 AC100V(50/60Hz)以外のコンセントには、絶対に電源プラグを差し込まないでください。
海外などで異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。

強制 電源プラグは、コンセントに完全に差し込んでください。
差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

禁止 電源ケーブルを傷つけたり、加工、加熱、修復しないでください。
・設置時に、電源ケーブルを壁やラック（棚）などの間にはさみ込んだりしないでください。
・重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。
・熱器具を近付けたり、加熱しないでください。
・電源ケーブルを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
・極端に折り曲げないでください。
・電源ケーブルを接続したまま、機器を移動しないでください。
万一、電源ケーブルが傷んだら、弊社サポートセンターまたは、お買い上げの販売店にご相談ください。

強制 電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。
さわってけがをする恐れがあります。

強制 小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。

禁止 濡れた手で本製品に触れないでください。
電源ケーブルがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

電源プラグを抜く 煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにパソコン及び周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。
弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

水場での使用禁止 風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。
火災になったり、感電や故障する恐れがあります。

電源プラグを抜く 本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

禁止 USBケーブル、IEEE1394ケーブルは、本製品付属のものまたは弊社製のものをご使用ください。
本製品付属または弊社製以外のUSBケーブル、IEEE1394ケーブルをご使用になると、電圧の端子や極性が異なることがあるため、発煙、発火の恐れがあります。本製品の故障の原因ともなります。

禁止 本製品は筐体を利用して内部からの熱を放熱しています。筐体表面が熱くなりますが異常ではありません。熱がこもると故障の原因となりますので、次の事項は行わないでください。
・本製品の上や周りに放熱を妨げるような物を置かないでください。
・本製品に布などをかぶせないでください。
・本製品を積み重ねて使用しないでください。

強制 本製品の使用中および使用直後は筐体表面が熱くなっています。本製品に触れるときは電源スイッチをOFFにした後、30分以上たってから作業をすることをおすすめします。

⚠ 注意

禁止 ハードディスク、MO、フロッピーディスクドライブなどのデータ格納機器へのアクセス中は、パソコンや機器の電源をOFFにしたり、リセットしたりしないでください。
データを消失、破損する恐れがあります。バックアップ作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制 静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。
人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させるおそれがあります。

禁止 本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。本製品の故障の原因となります。

禁止 次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。
・強い磁界、静電気が発生するところ
・温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
・ほこりの多いところ　→故障の原因となります。
・振動が発生するところ　→けが、故障、破損の原因となります。
・平らでないところ　→転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
・直射日光が当たるところ　→故障や変形の原因となります。
・火気の周辺、または熱気のこもるところ　→故障や変形の原因となります。
・漏電、漏水の危険があるところ　→故障や感電の原因となります。

強制 パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、各マニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。

強制 本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内（ハードディスク等）のすべてのデータをMOディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。
誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。
バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制 各接続コネクタのチリやほこり等は、取りのぞいてください。また、各接続コネクタには手を触れないでください。
故障の原因となります。

禁止 本製品の上に物を置かないでください。
傷がついたり、故障の原因となります。

禁止 通風口をふさいだり、他の機器と密着させないでください。
故障の原因となります。

禁止 アクセスランプが点灯/点滅している間は、電源スイッチをOFFにしたり、システムをリセットしたりしないでください。

禁止 ハードディスク内のデータは、必ず他のメディア（フロッピーディスク、MOディスク等）にバックアップしてください。
とくに、修復、再現できない重要なデータは、オリジナルの更新前、更新後と、常に二重のバックアップを作成されることをおすすめします。次のような場合に、データが消失、破損する恐れがあります。
・誤った使い方をしたとき　・静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき　・故障、修理などのとき
・パソコンの電源スイッチをOFFにした直後に、すぐに電源スイッチをONにしたとき
・天災による被害を受けたとき
上記の場合に限らずバックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制 電源スイッチのON/OFFは、少なくとも数秒の間隔をあけて行ってください。
本製品の故障、データの消失、破損の恐れがあります。

禁止 シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。
本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。

禁止 本製品内部からの放熱により製品が少し熱くなりますが、異常ではありません。熱がこもると故障の原因となりますので、製品使用中は布などがかぶせないようにしてください。

強制 本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

付属ソフトのサポートについて（Windowsのみ）

付属ソフトについてのお問合せ先は「付属ソフトの概要/お問合せ」（PDFファイル）をご覧ください。「付属ソフトの概要/お問合せ」はP1に記載の「画面で見るマニュアルについて」の手順で表示できます。
※ 株式会社バッファローではお問合せを承っていないソフトもございます。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ・修理窓口・備品販売窓口

お問い合わせ・修理窓口・添付品の販売については、以下の順にてご確認いただきますようお願い致します。
マニュアル（印刷物、添付 CD 等）の設定内容・困ったときは（Q&A）をご確認ください。

弊社ホームページにて**最新 Q&A 情報、最新ドライバ・ファームウェア**をご確認ください。
サポート情報　**86886.jp**（ハローバッファロー）（http://www 不要）

上記で改善しない場合は、**バッファローサポートセンター**へお問い合わせください。
お問い合わせの際は、以下「必要な情報」③〜⑦をあらかじめご確認ください。

インターネット(E メール)でのお問い合わせ先
Webサポート　86886.jp/mail/（http://www不要）
※左記 URL から画面に従って進み、表示されるお問合せフォームより質問をお送りください。

電話でのお問い合わせ先　※電話番号はお掛け間違いのないようにご注意ください。

東京第 1 センター	**03−5781−7260** 月〜土 9:30 〜 19:00	東京第 2 センター	**03−5365−3101** 日〜土 9:30 〜 19:00
IP 電話*1	**050−3101−0084** 月〜土 9:30 〜 19:00	名古屋	**052−619−1188** 月〜金（祝日除く）9:30 〜 17:00

*1 NTT 固定電話からは全国一律 11.34 円 /3 分で利用可能。（注）営業日は、上記のほか年末年始、法定点検日など休業する場合があります。

手紙でのお問い合わせ先
〒457-8570 名古屋市南区豊田 3-3-5 （株)バッファロー　サポートセンター宛

修理は以下の**バッファロー修理センター**までご依頼ください。※修理品送付の前に弊社への連絡は不要です。

保証書について	修理送付前に本製品添付の保証書記載の保証契約約款をよくお読み下さい。
修理 web 予約	弊社ホームページより修理の web 予約、受付けた修理品の状況確認が可能です。**86886.jp/shuri/**（http://www 不要）
送付先住所	〒457−8570　愛知県名古屋市南区豊田 3−3−5 株式会社バッファロー修理センター受付宛
電話番号	**052−698−7330** ※ご依頼の修理品に関するお問合せのみ承っております。月〜金（祝日を除く） 9:30 〜 12:00　13:00 〜 17:00
送付いただく物	本製品、本製品付属品、保証書（原本）、修理依頼票（*） * 修理依頼票は弊社ホームページよりダウンロード可能です。修理依頼票を添付できない場合は、以下「必要な情報」を記載した資料を製品と一緒にお送りください。

【注意事項】
※発送は宅配便等控えが残る方法にてお送りください。控えが残らない郵送は固くお断りします。
※修理依頼時の送料は、送り主様の負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故においては、弊社は責任を負いかねます。輸送会社に保証していただくなどの措置をお取りください。
※ハードディスク、フラッシュメモリ等の記憶装置内のデータは保証できませんので、修理に送付される前に予めお客様にてバックアップをとっていただきますようお願いします。
※AirStation、BroadStation、LinkStation、TeraStation は、修理の際に出荷時の状態に戻す為、設定内容(接続ユーザ名 / パスワード / 無線暗号キー(WEP)等)を消去しますので、ご送付前に必ず設定内容を控えてください。
※修理期間は、製品の到着後 10 日程度（弊社営業日数）を予定しております。
※修理させていただいた製品の保証期間は、元の保証期間の終了日又は、修理完了日より 3 ヶ月間のいずれか長い方となります。

製品の添付品販売(一部)、ダウンロード(ドライバ・ファームウェアなど)の代行サービス(有料)は下記のページをご覧ください。
添付品の販売(備品販売窓口)ページ　**86886.jp/bihin/**（http://www 不要）

ユーザ登録はこちらのページ **86886.jp/user/**（http://www 不要)より登録いただけます。

必要な情報
①返送先（氏名・住所・電話番号（内線）・FAX番号）
②平日昼間の連絡先
（氏名・住所・電話番号（内線）・FAX番号）
③バッファロー製品名
④バッファロー製品のシリアルナンバー
⑤具体的な症状／エラーメッセージ
⑥発生状況（初めから・ある日突然等）、発生頻度（必ず、時々、時間が経つと等）
⑦ご使用環境（パソコン機種名、OS（Windows XP等）、周辺機器）
⑧製品以外の添付品（ACアダプタ、ケーブルなど）

※受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。最新の内容は、弊社ホームページでご確認ください。
※This product supports only Japanese language.
Technical and customer support is limited to Japan only.
This product supports Japanese language Operating Systems ONLY.

弊社へご提供の個人情報は次の目的のみに使用し、お客様の同意なく第三者への開示は致しません。
・お問合せに関する連絡・製品向上の為のアンケート（サポートセンター）・添付品の販売業務（備品販売窓口）
・製品返送/詳細症状の確認/見積確認/品質向上の為の返送後の動作状況確認（修理センター）

2007年7月10日 初版発行　発行 株式会社バッファロー

HD-HSIU2シリーズ マニュアル　はじめにお読みください

このたびは、本製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

パッケージ内容

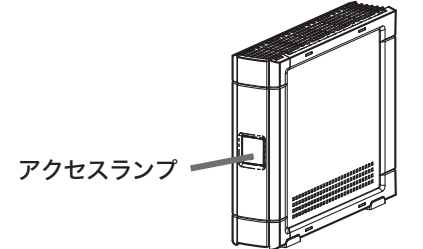
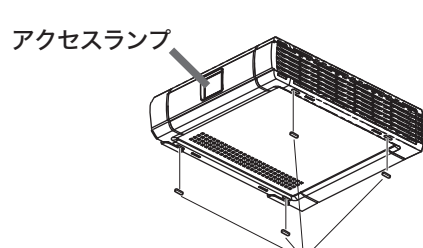
万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
□**ハードディスク（本製品）................1 台**
□**IEEE1394ケーブル..........................1 本**
□**横置き用ゴム足..................................4個**
□**USBケーブル.....................................1本**
□**ユーティリティCD............................1枚**
☑**はじめにお読みください（本紙）.....1本**

メモ
HD-HSIU2/Fシリーズには、以下のオプションファンパーツも収録されています。
●上パーツ..1個　●下パーツ..1個

※本製品を梱包している箱には、保証書と本製品の修理についての条件を定めた約款が印刷されています。本製品の修理をご依頼頂く場合に必要となりますので、大切に保管してください。
※別紙で追加情報が添付されている場合は、必ず参照してください。

ご注意

●Windows Vista/XP/2000でのみ本製品をお使いになる場合は、NTFS形式でフォーマットすることをお勧めします。
本製品は、出荷時にFAT32形式でフォーマットされています。そのため、4GB以上のファイルを保存できません（FAT32形式の制限です）。NTFS形式でフォーマットすると、4GB以上のファイルも保存できるようになります。フォーマットの手順は、画面で見るマニュアルを参照してください。
※NTFS形式でフォーマットすると、Windows Me/98SE/98、Macintoshではフォーマット形式が異なるため使用できません。

●Mac OS X 10.4以降をお使いの場合、本製品の使いかたによって初期化する形式が異なります。
・Macintoshだけで使用される場合
Mac OS拡張形式で初期化してください。出荷時状態（FAT32形式）でも使用できますが、ファイルをコピーしたときにエラーが発生したり、本製品がマウントされるまでに数十秒かかることがあります。
・Windowsと併用される場合
出荷時状態（FAT32形式）のまま初期化せずにお使いください。Mac OS拡張形式で初期化すると、Windowsでは使用できません。

●Mac OS 9やMac OS X 10.3以前をお使いの場合、本製品をWindowsと併用することができません。

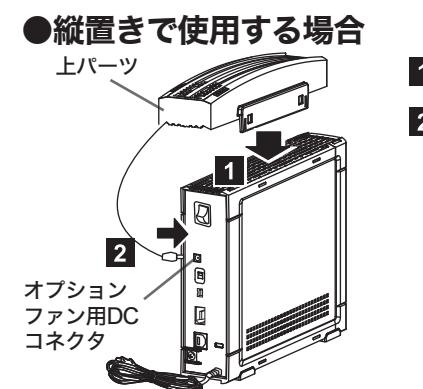
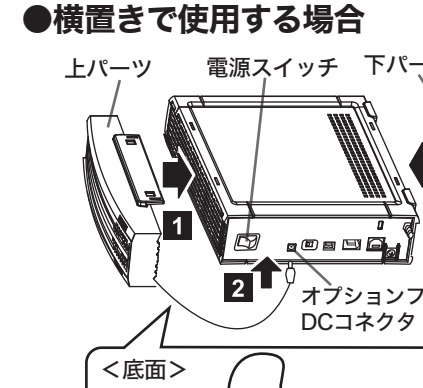
注意　本製品の紛失・盗難等には十分ご注意ください
本製品の紛失・盗難・横領・詐取等により、第三者に個人情報が漏えいする恐れがあります。個人情報が第三者に漏えいしたために損害が生じた場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

画面で見るマニュアルについて

画面で見るマニュアルには、付属ソフトの概要やフォーマット手順など、本紙に記載されていないことが記載されています。本紙とあわせて必ずお読みください。画面で見るマニュアルは、以下の手順で表示できます。

※画面で見るマニュアル（PDFファイル）を読むには、Acrobat ReaderまたはAdobe Readerがインストールされている必要があります。Windowsの場合は以下の手順で、Macintoshの場合はユーティリティCD内の「tool」フォルダの「Mac」フォルダにある「Acrobat.hqx」をダブルクリックすると、Acrobat Readerをインストールできます。
※Acrobat ReaderまたはAdobe Readerの使いかたは、ヘルプを参照してください。
※画面上で見づらいときは、紙に印刷してお読みください。

■Windows

1. 付属のユーティリティCDをパソコンにセットします。
※Windows Vistaの場合、自動再生の画面が表示されたら、[DriveNavi.exeの実行]をクリックしてください。また、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されることがあります。その場合は、［続行］をクリックしてください。
※DriveNavigatorが起動します。DriveNavigatorが起動しない場合は、ユーティリティCD内の「DriveNavi.exe」をダブルクリックしてください。
2. [マニュアルを読む]をクリックします。
3. 表示したいマニュアルを選択し、[開始]をクリックします。
以上で、画面で見るマニュアルが表示されます。

■Macintosh

ユーティリティCD内の「tool」フォルダの「Mac」フォルダにある「manual.pdf」をダブルクリックしてください。また、Q&Aを表示するときは、ユーティリティCD内の「Q&A」フォルダの「html」フォルダにある「index.html」をダブルクリックしてください。

ハードディスクの破棄・譲渡・交換・修理時の注意
「削除」や「フォーマット」したハードディスク上のデータは、完全には消去されていません。お客様が、廃棄・譲渡・交換・修理等を行う際に、ハードディスク上の重要なデータが流出するというトラブルを回避するためには、ハードディスクに記録された全データを、お客様の責任において消去することが非常に重要となります。
万一、　お客様の個人データが漏洩しトラブルが発生したとしましても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。付属のAcronis DriveCleanserを用いてデータを完全に消去するか、専門業者に完全消去作業を依頼することをおすすめします。
詳しくは、http://buffalo.jp/support_s/hddata.html をご覧ください。
※ソフトウェアを削除することなくハードディスクやパソコンを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約違反になることがありますので、ご注意ください。

設置

■HD-HSIU2シリーズの場合

●縦置きの場合
図のように、アクセスランプが下になる向きで設置します。
※底面の四隅にあるゴム足には、保護シートが貼り付けられている場合があります。保護シートをはがしてからお使いください。

●横置きの場合
アクセスランプが左になる向きで設置し、底面の四隅にゴム足を貼り付けます。

⚠注意　本製品を積み重ねて使用するときは、必ず別売のオプションファン「OP-FAN」を取り付けてください。
故障およびデータの消失の原因となります。

本製品に物を立てかけないでください。
転倒して故障する恐れがあります。

本製品の上や周りに物を置かないでください。
熱がこもると故障の原因となります。

本製品は筐体を利用して内部からの熱を放熱しています。
筐体表面が熱くなりますが異常ではありません。

■HD-HSIU2/Fシリーズの場合

●縦置きで使用する場合

上パーツ
オプションファン用DCコネクタ

1. ハードディスクの上部に上パーツを取り付けます。
2. 上パーツのプラグをハードディスクのオプションファン用DCコネクタに接続します。
以上で取り付けは完了です。

※本製品の冷却用ファンは、ハードディスクの電源ON/OFFに連動して動作します。
※下パーツやゴム足は、縦置きでは使用しません。横置きする場合に必要となりますので、大切に保管してください。

●横置きで使用する場合

1. 電源スイッチが左になるようにハードディスクを横向きにし、上パーツと下パーツを取り付けます。
2. 上パーツのプラグをハードディスクのオプションファン用DCコネクタに接続します。
3. 底面のくぼみにゴム足をはり付けます。
以上で取り付けは完了です。

※横置きの場合、ハードディスクを3段まで積み重ねて使用できます。
※上パーツの冷却用ファンは、ハードディスクの電源ON/OFFに連動して動作します。
※本製品を積み重ねて使用する場合は、積み重ねるハードディスクス全てにオプションファンを取り付けてください。また、4段以上積み重ねないでください。

セットアップ～Windows編～

本製品のセットアップ

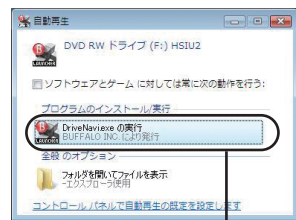
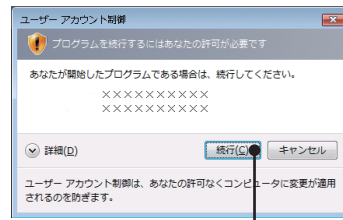
ユーティリティCDに収録されているセットアッププログラム「DriveNavigator」を起動して、セットアップを行います。本製品の接続手順が画面に表示されますので、画面の指示に従って操作すればセットアップを行えます。
Windows Vista/XP/2000をお使いの場合は、本製品の転送速度を向上させる「TurboUSB」機能を有効にし、4GB以上のファイルも保存できるNTFS形式にフォーマットすることができます。

❶ パソコンに接続している周辺機器（本製品を除く）の電源スイッチをすべてONにします。その後、パソコン本体の電源スイッチをONにします。

❷ 起動中のアプリケーションを全て終了します。

❸ 付属のユーティリティCDをパソコンにセットします。
DriveNavigator（❹の画面）が起動します。DriveNavigatorが起動しない場合は、ユーティリティCD内の「DriveNavi.exe」をダブルクリックしてください。

注 意

以下の画面が表示されたら？（Windows Vistaのみ）

[DriveNavi.exeの実行］をクリックします。

[続行］をクリックします。

メ モ

パソコンにCD-ROMドライブがない場合は、弊社ホームページ（buffalo.jp）からセットアップ用ユーティリティをダウンロードできます。

❹

[かんたんスタート]をクリックします。

以降は、画面の指示に従ってセットアップしてください。

TurboUSB機能を有効化し、NTFS形式でフォーマットします（Windows Vista/XP/2000をお使いの方のみ）

画面の指示に従ってインストールすると、本製品をパソコンに接続した後に、転送速度を向上させる「TurboUSB」機能を有効にし、NTFS形式でフォーマットします。

※TurboUSB機能の詳細は、画面で見るマニュアルをご覧ください（P1参照）。

※NTFS形式でフォーマットすると、4GB以上のファイルも保存できるようになります（FAT32形式では、4GB以上のファイルも保存できません）。Mac OS X 10.4以降と併用する場合のみ、出荷時設定（FAT32形式）のままお使いください。

メ モ

本製品をパソコンに接続するときにお読みください

- パソコンのコネクタに空きがないときは、使用していない機器を取り外してください。DriveNavigatorを起動した後は、付属のユーティリティCDを入れたCD-ROMドライブ（外付け）も取り外せます （取り外してもDriveNavigatorは動作します）。
- 「次の新しいドライバを検索しています （以下略）」 というメッセージが表示されたときは、 ［キャンセル］ をクリックして作業を続行してください。再起動後に、自動的にドライバがインストールされます。

❺ 本製品が正常に動作しているか確認します。
以下の手順で、本製品が正常に動作しているか確認してください。

■Windows Vista/XP/Server 2003

[スタート]－[コンピュータ（マイコンピュータ）]の順にクリックします。「ハードディスクドライブ」にアイコン（ HD-HSIU2）または（ HD-HSIU2）が追加されていることを確認してください。追加されていれば、正常に動作しています。

■Windows 2000/Me/98SE/98

デスクトップの[マイ コンピュータ]をダブルクリックします。マイ コンピュータにアイコン（ HD-HSIU2）が追加されていることを確認してください。追加されていれば、正常に動作しています。

以上で本製品のセットアップは完了です。

Windows Vista/XP/2000/Me/98SE/98をお使いの場合は、付属ソフトをインストールしてお使いいただけます。下に記載の「付属ソフトをインストールする（Windows Vista/XP/2000/Me/98SE/98のみ）」をご覧ください。

付属ソフトをインストールする（Windows Vista/XP/2000/Me/98SE/98のみ）

本製品には、Windows Vista/XP/2000/Me/98SE/98用の便利なソフトが収録されています。以下の手順でインストールしてください。
ソフトによっては、インストール時にプロダクトキーが必要となります。プロダクトキーは、ユーティリティCDに記載されていますので、ソフトのインストールを行う前に以下のスペースに書き写してください。
ソフトの詳細は、画面で見るマニュアル「付属ソフトの概要/お問合せ」を参照してください。「付属ソフトの概要/お問合せ」は、P1「画面で見るマニュアルについて」の手順で表示できます。

※付属ソフトは、Windows Server 2003やMacintoshには対応しておりません。あらかじめご了承ください。

プロダクトキー記入欄

ユーティリティCDに記載されたプロダクトキーをここに書き写してください。

❶ 「本製品のセットアップ」の手順1～4を行います。

❷ 「ソフトウェアの個別インストール」をクリックします。

❸ インストールするソフトを選択し、[インストール開始]をクリックします。

以降は、画面の指示に従ってセットアップしてください。

●本製品が認識されない場合は、以下のことを確認してください。
- 接続ケーブル（USBケーブルまたはIEEE1394ケーブル）や、電源ケーブルは正しく接続されているか。
- 電源はONになっているか。

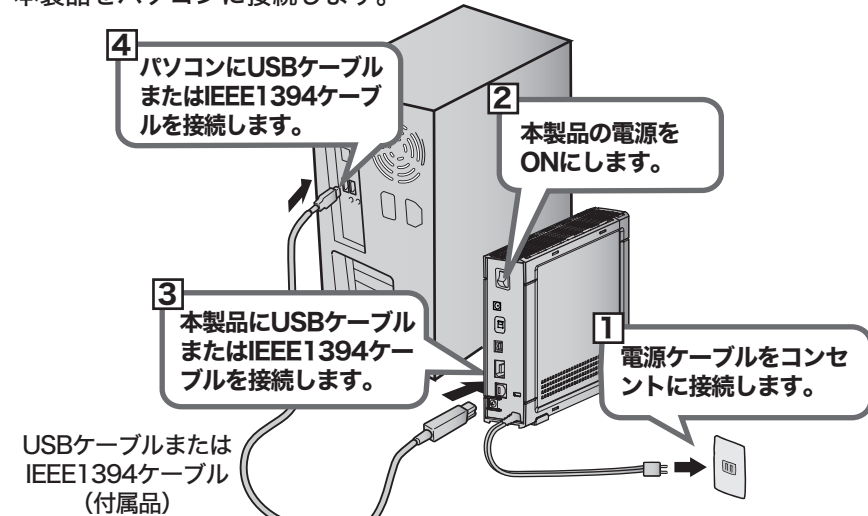
Windows98SE/98をお使いの場合で、上記の2点を確認しても認識されない場合は「本製品のセットアップ」の手順を再度行ってください。

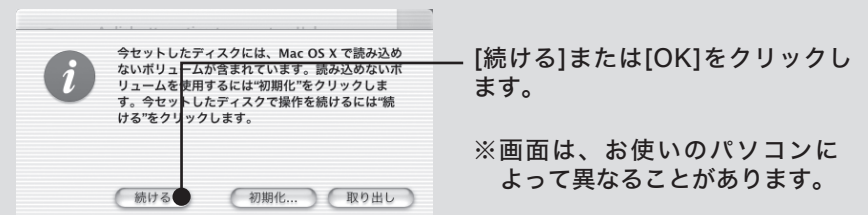
●本製品をパソコンから取り外すときは、画面で見るマニュアルの「使いかた」に記載の手順で取り外してください。

セットアップ～Mac OS編～

Mac OS Xの場合

本製品をパソコンに接続し、Mac OS拡張形式で初期化します。

❶ 本製品をパソコンに接続します。

重 要

本製品を接続すると「セットしたディスクにMac OS Xで読み込めないボリュームが含まれています」という内容の警告メッセージ（日本語と英語、または日本語のみ）が表示されることがあります。日本語のメッセージでは［続ける］、英語のメッセージでは［OK］をクリックしてください。

[続ける]または[OK]をクリックします。

※画面は、お使いのパソコンによって異なることがあります。

❷ デスクトップの[Macintosh HD]をダブルクリックします。

❸ [アプリケーション]フォルダの[ユーティリティ]フォルダを開きます。

❹ [ディスクユーティリティ]をダブルクリックします。

❺

①本製品をクリックします。
②[パーティション]をクリックします。
③フォーマットに[Mac OS拡張]を選択します。
④[パーティション]をクリックします。

※画面は、お使いのパソコンによって異なることがあります。

❻ [パーティション]をクリックします。
初期化が始まります。初期化が完了するまでお待ちください。

❼ デスクトップに本製品のアイコン（ ）が追加されていることを確認してください。

メ モ

Mac OS X 10.4以降をお使いの方へ

本製品はFAT32形式でフォーマットされています。そのため、上記の手順で初期化しなくても使用することもできますが、以下の制限事項があります。
- 4GB以上のファイルを保存できません。
- パソコンに接続してからマウントされるまでに数十秒かかることがあります。
- Mac OS X 10.3以前では使用できません。

Macintoshのみで使用する場合は、上記の手順で**Mac OS拡張形式で初期化することをお勧めします。**

以上で本製品のセットアップは完了です。

Mac OS 9の場合

本製品は、以下の手順でMca OS拡張形式で初期化してください。本製品を初期化するときは、File Exchangeを無効にする必要があります。以下の手順で行ってください。

重 要

本製品は、まだ接続しないでください。
本製品は、手順3で接続します。

❶ ［アップルメニュー］－［コントロールパネル］－［機能拡張マネージャ］をクリックします。

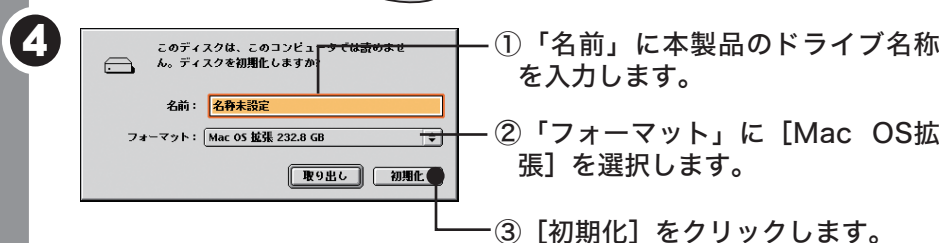
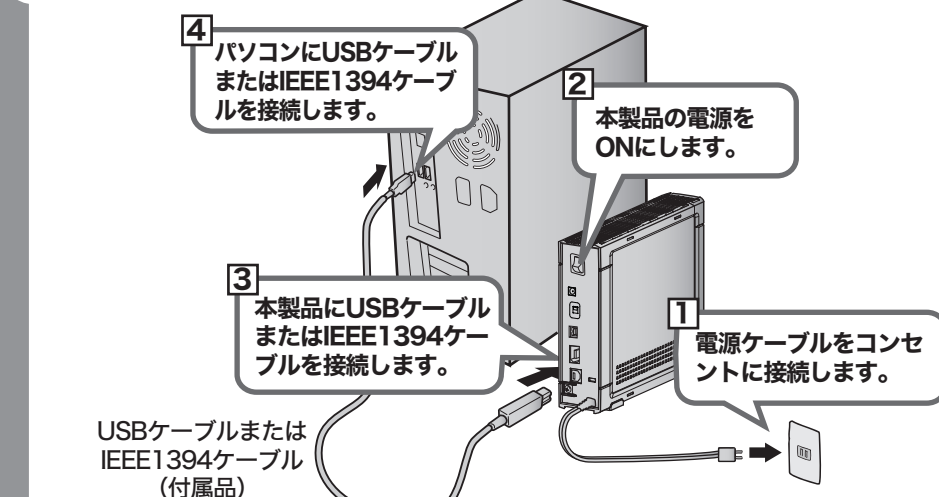
❷

①「File Exchange」の左の［×］をクリックし、［□］にします。
②［再起動］をクリックします。

※パソコンが再起動します。

❸ パソコンが再起動したら、本製品をパソコンに接続します。

❹

①「名前」に本製品のドライブ名称を入力します。
②「フォーマット」に［Mac OS拡張］を選択します。
③［初期化］をクリックします。

※本製品の初期化が始まります。完了するまでお待ちください。

❺ ［アップルメニュー］－［コントロールパネル］－［機能拡張マネージャ］をクリックします。

❻

①「File Exchange」の左の［□］をクリックし、［×］にします。
②［再起動］をクリックします。

※パソコンが再起動します。

❼ デスクトップに本製品のアイコン（ ）が追加されていることを確認してください。

以上で本製品のセットアップは完了です。

●本製品が認識されない場合は、以下のことを確認してください。
- 接続ケーブル（USBケーブルまたはIEEE1394ケーブル）や、電源ケーブルは正しく接続されているか。
- 電源はONになっているか。

●本製品をパソコンから取り外すときは、画面で見るマニュアルの「使いかた」に記載の手順で取り外してください。